

半数が高齢化問題に関心

高校生100人 アンケート 「将来に不安感じる」

高校生100人に関心のある政策を複数回答で聞いたところ「高齢者の介護・医療・年金」が49人と最も多かった。「子育て」が41人で続き、身の回りのことに関心があることが分かった。「将来に不安を感じている」と答えた生徒は72人になり、高校生の多感な胸の内に反映された。

高齢化問題では「少子化も加え、一人一人の介護の負担



が増えるから」(田辺工業3年男子)、「高齢者が多くなっていて、若者が年金をたくさん払わないといけないのかなど不安」(神島2年女子)と、自分たちが社会を支える年齢になった時の負担増を不安視する声が多かった。「自分が高齢者になった時に年金

がもらえるかどうか分からない」(田辺2年男子)と不安を抱く意見もあった。

「子育て」に関心がある生徒は「保育園落ちた、のブログに共感した」(南部2年女子)、「保育所の待機児童問題をニュースで見た」(田辺3年女子)、「近隣への騒音

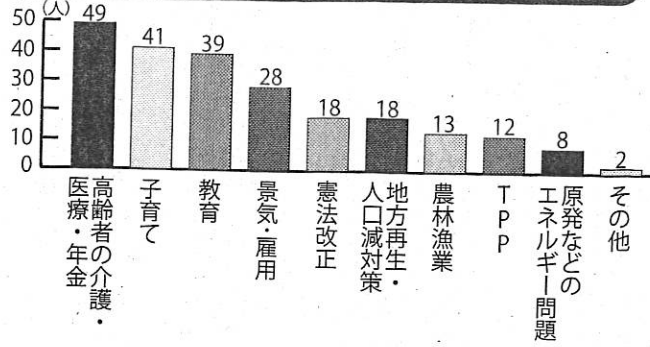
などが原因で保育園が建てられない問題」(神島1年女子)など、ほとんどが保育所の問題を挙げた。

3位以下は③「教育」(39人)④「景気・雇用」(28人)⑤「憲法改正」(18人)⑥「地方の再生・人口減対策」

(18人)⑦「農林漁業」(13人)⑧「TPP」(12人)⑨「原発、自然エネルギーなどエネルギー問題」(8人)と続いた。

いまの日本の政治の満足度を問う質問では「満足している」が13人、「どちらかといえば満足している」が49人。一方で、将来については7割以上の生徒が「不安を感じている」(72人)と回答。複数回答でその内訳を聞くと「就職」(47人)、「進学」(26人)など卒業後の身近な将来に不安を感じている生徒が多かった。「老後の生活」を挙げた生徒も19人いた。

次の政策のうち、何に関心がありますか(複数回答可)



政策に対する高校生の主な声

高齢者の介護・医療・年金	
神島1年男子	老後は年金だけで暮らせるか、自分の将来に不安がある
熊野2年女子	将来の介護費用の負担が大きそうだ
子育て	
神島3年女子	待機児童問題に関心がある。保育所を増やしてほしい
田辺2年女子	保育士の待遇を改善してほしい
教育	
熊野1年男子	給付型奨学金を導入してほしい
田辺3年男子	スマホやパソコンを使うから漢字が読めない子どもがいる
景気・雇用	
田工2年男子	将来の就職が心配
田辺1年女子	ブラック企業問題が気になる
農林漁業	
田工1年男子	1次産業は後継者が少なく、高齢者が多い
南部3年男子	家が農家で、梅の価格が下がっているのが気掛かり
TPP	
南部3年男子	海外から安い農作物が入ってきて、農家の人が大打撃を受けるのをどうにかしてほしい

授業」4人だった。最後に「将来地元に住みたいと思うか」を尋ねると「必ず住みたい」が19人、「希望する仕事があれば、できれば住みたい」が47人。「老後は住みたい」11人、「住みたいとは思わない」23人だった。

最後に「将来地元に住みたいと思うか」を尋ねると「必ず住みたい」が19人、「希望する仕事があれば、できれば住みたい」が47人。「老後は住みたい」11人、「住みたいとは思わない」23人だった。